

北海道文教大学×UHBで 包括連携協定を締結

～地域活性化や持続可能な社会の実現に向けて～

北海道文教大学（以下、文教大学。恵庭市、学長：渡部俊弘）と北海道文化放送株式会社（以下、UHB。札幌市中央区、代表取締役社長：鶴井亨）は、6月15日付で包括連携協定を締結し、文教大学にて調印式を行いました。



包括連携協定を締結した文教大学 渡部俊弘学長（右）と、UHB 鶴井亨社長（左）

この協定は、文教大学が有する研究・教育機能及び知識の集積（以下「研究等」という）と、UHBが有するメディア企業としての媒体・映像プロデュース機能及び地域プロモーションの知見を連携させることにより、文教大学の研究等を道民の暮らしにより身近なものに近づけるとともに、メディアの社会的役割に対する理解を学生や地域の人々に深めてもらうほか、文教大学の研究等及びUHBの地域振興や持続可能な社会実現に向けた事業を、連携協力して実施することにより、地域の活性化に寄与することを目的としています。

【北海道文教大学】

1942年（昭和17年）に、道民の食生活改善及び栄養指導を行う技能者の養成を目的とし、鶴岡新太郎・トシ夫妻により「北海道女子栄養学校」として設立されました。1963（昭和38）年に北海道栄養短期大学、1999（平成11）年に北海道文教大学を開学し、外国語学部を設置。現在は3学部6学科2専攻4研究科を有する総合大学に発展しています。

【本件に関するお問い合わせ】

UHB北海道文化放送 経営管理局経営企画部

TEL 011-214-5421

